

* アンバー リシポジ

再使用禁止

【禁忌・禁止】

- ・再使用禁止
- ・歯ぐしり又は改善できない口腔悪習癖のある患者には使用しないこと。

【形状、構造及び原理等】

- 1) 形状：インゴット状

- 2) 寸法

	直径(mm)	高さ(mm)
R7	12.7	7
R10		10
R15		15
R20		20

- 3) 色調

透過度	色調
HT	W1、W2、W3、W4、 A1、A2、A3、A3.5、A4、 B1、B2、B3、B4、 C1、C2、C3、C4、 D2、D3、D4
LT	
MO	MO0、MO 1、MO 2、MO 3、MO 4

- 4) 主な原材料

二酸化ケイ素、酸化リチウム、酸化カリウム

- 5) 物理的性質 (ISO 6872:2008 タイプII クラス 2)
(ISO 6872:2015 タイプII クラス 3)

項目	値
曲げ強さ	300 MPa 以上
溶解度	100 µg/cm ² 以下

【使用目的又は効果】

歯科修復物及び補綴物の作製に用いる。

【使用方法等】

- 1) フレーム調整

歯科切削加工用セラミックスをメーカーの使用法に従って、フレームを作製し調整を行います。
フレームを 1050℃15 分で熱処理します。

- 2) ペーストオパーク塗布

ペーストオパークを、乾燥したジルコニアフレーム表面の成形を行う面に均一な厚み(0.1mm 以内)で塗布し、950℃5 分で焼成します。
取り出し後、室温まで徐冷します。

- 3) ワックス形成

ワックスパターンは、通法に従って行い、ワックスの最低厚み 1mm 以上を確保し作製して下さい。

- 4) スプルーイング

ワックス層の薄い部分にスプルーを付けます。スプルーとワックスを含めて 15～16mm 以下にしてください。プレス成型時に流れやすい設計にスプルーイングしてください。
スプルーの角度は 45～60°とします。
ワックスパターンが 1 つの場合にはダミーのスプルーを付けてください。

ブリッジの場合には 200g の埋没リングを使用してください。

- 5) 埋没

ワックスパターンの重さにより、インゴットと埋没リングのサイズを決定します。

	インゴット(小) R7, R10	インゴット(大) R15, R20
ワックス	0.75g まで	2g まで
埋没リング	100 / 200 g	200 g のみ

歯科高温鋳造用埋没材を添付文書に従って使用し、気泡を巻き込まないように埋没して硬化完了まで静置します。

- 6) ワックス焼却

シリコンリングからリングゲージと埋没リングを取り外し、焼却炉で 850℃、40～60 分加熱します。

- 7) プレス

プランジャーにセパレーターを塗布し、ファーンスを起動してインゴットと埋没リングに応じた適切なプログラムを選択します。

- 8) 冷却

埋没リングを 1 時間徐冷してください。

- 9) 掘り出し

プランジャーの長さに合わせて、冷却した埋没リングに印をつけます。セパレーティングディスクを用いて埋没リングを切り離し、プレスした修復物を掘り出します。
サンドブラストはガラスビーズを用いて行い、アルミナビーズは使用しないでください。

** プレススケジュール

サイズ	焼成開始 温度	昇温 レート	焼成最高 温度	係留時間	真空開始 温度	真空解除 温度
R10 R15	700℃	45℃/分	915℃	15 分	700℃	915℃
R20				30 分		

<使用方法に関連する使用上の注意>

- 1) 本品の作業設備付近には、局所排気装置、換気扇などを設けて密閉した部屋での作業を避け、発生する粉塵及び蒸気等を吸入しないこと。
- 2) 研磨作業などの際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸引しないこと。
- 3) 使用前に、クラック・破損等が無いことを確認すること。
- 4) プランジャーにセパレーターを塗布後は十分乾かして使用すること。
- 5) 埋没リングにインゴットとプランジャーを挿入した後は時間をおかずにプレスすること。
- 6) プレス後は埋没リングを室温まで冷却すること。
- 7) プレス方法は歯科技工用セラミックス加熱加圧成形器の取扱説明書等に従うこと。
- 8) プレススケジュールは、歯科技工用セラミックス加熱加圧成形器の形式や機種により異なるため、各メーカーの指示に従いパラメーターを調整し、最適なプレス温度を確認すること。
- 9) 本品と併用して使用する歯科材料、機械は各添付文書等に記載の使用方法及び使用上の注意等を遵守すること。

【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

- 1) 本品の使用により発疹・皮膚炎等の過敏症状があらわれた患者

には、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。

【保管方法及び有効期間等】

<保管方法>

- 1) 歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。
- 2) 高温・多湿・直射日光を避け、乾燥した場所に保管すること。
- 3) 室温で保管すること(10～40℃)。

【製造販売者及び製造業者の氏名又は名称等】

<製造販売業者>

 **SmartPractice**
株式会社スマートプラクティスジャパン
TEL 0120-415-418

<製造業者>

HASS CORPORATION
国名：大韓民国